

### 3. MCIJ2003 報告書について

道府県がん登録室の皆様のご協力により、昨年度末に全国がん罹患モニタリング集計の報告書を刊行することができました。地域がん登録事業実施全道府県の罹患データを集計し、2003 年がん罹患数・率の全国値を推計したものです。冊子と併せ、国立がんセンターがん対策情報センターのウェブサイトから PDF ファイルをダウンロードすることが可能です。( <http://ganjoho.ncc.go.jp/professional/registration/monita.html> )

### 4. 第3期事前調査実施予定

現在、研究班による「第3期事前調査」の準備をすすめています。これは平成16年7月、平成18年8月にそれぞれ実施した、「第3次対がん総合戦略研究事業開始時点における地域がん登録実施状況調査(事前調査)」及び「地域がん登録の標準化と精度向上に関する第2期事前調査」に続く、地域がん登録の標準化と精度向上の進捗についての調

査です。これまでの調査結果から、日本の地域がん登録現状が明らかになっており、研究班および国立がんセンターでは、活動の見直し、活動目標の設定等の資料としてきました。本年9月に調査実施予定です。

### 5. 地域がん登録実務者講習会の開催予定

12月には、国立がんセンターにて、地域がん登録実務者講習会および行政担当者講習会を開催する予定です。昨年のアンケート結果を踏まえ、今回はグループでの演習を実施いたします。募集要項は、10月頃に都道府県がん対策担当課宛に送付されますが、国立がんセンターがん対策情報センターのウェブサイトもご確認ください。

### 6. 最後に

がん対策情報センター、研究班、協議会の活動は皆様に支えられております。今後も明るく楽しく活動をしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 編集後記

今号も、たくさんの方に、たくさんの無理を申し上げて完成しました。短い執筆時間で寄稿していただきありがとうございました。掲載するネタが足りないと考えていたときに、過去の号でQ&Aがあったことに気づき、復活させました。今号は、私も苦手な血液がんのコードを特集しましたが、取り上げてほしいテーマがございましたら事務局までお寄せください。(A.S.) 多忙な先生方が原稿執筆を受けてくださったことに改めて感謝致します。本号の巻頭2稿は、地域がん登録やがん対策を取りまく政策的な堅い話が続きましたが、会員の皆様の日々の活動との「つながり」を感じていただければ、と思います。(T.S.)

### 2009年 関連学会一覧

9月3-4日	地域がん登録全国協議会総会研究会(第18回)	新潟市 新潟県民会館
9月14-18日	IARC International Course on Cancer Registration Cancer Epidemiology	Beijing, China
9月20-21日	アジアがん登録会議	Taipei, Taiwan
10月1-3日	日本癌学会学術総会(第68回)	横浜市 パシフィコ横浜
10月21-23日	日本公衆衛生学会総会(第68回)	奈良市 奈良県文化会館 ・奈良県新公会堂
10月22-24日	日本癌治療学会学術総会(第47回)	横浜市 パシフィコ横浜
11月12-14日	20 <sup>th</sup> Asia Pacific Cancer Conference	Tsukuba, Japan

発行 地域がん登録全国協議会 Japanese Association of Cancer Registries 理事長 岡本 直幸  
事務局 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KN ビル 4F  
Tel: 03-5201-3867 Fax: 03-5201-3712  
E-mail: [jacr@cancerinfo.jp](mailto:jacr@cancerinfo.jp) URL: <http://www.cancerinfo.jp/jacr/>